

## ★ヒューマンコミュニケーション基礎研究会 (HCS)

専門委員長 神田智子 副委員長 林 勇吾・小森政嗣

幹事 吉田 悠・飯塚重善・高木幸子 幹事補佐 黄 宏軒・市川 淳・高嶋和毅・斎藤博人・石井 亮・大本義正

日時 3月2日(木) 8:55~17:50

3日(金) 9:00~17:00

会場 常葉大・草薙キャンパス

議題 インタラクションのモデル化、及び一般

2日午前 インタフェース (9:00~11:30)

1. バーチャルイベント参加者のリアクションを活性化するシステムリアクションの先行提示  
○芳木武仁 (TIS)・市野順子・井出将大 (東京都市大)・横山ひとみ (岡山理科大)・宮川哲弥 (東京都市大)・浅野裕俊 (工学院大)・宮地英生・岡部大介 (東京都市大)
2. 3次元バーチャル空間におけるインフォーマルコミュニケーションの開始を促すためのゲイズキューの可視化手法  
○市野順子・井出将弘 (東京都市大)・芳木武仁 (TIS)・横山ひとみ (岡山理科大)・浅野裕俊 (工学院大)・宮地英生・岡部大介 (東京都市大)
3. 共同注意を成立させる幾何学的制約に基づいた遠隔プレゼンテーションシステム設計  
○佐藤豪洋・近藤一晃・下西 慶・上田博唯・中村裕一 (京大)
4. メッセージアプリの吹き出しに触れ合うコミュニケーションデザインの検討  
○徳永 萌・山中隆史・北村尊義 (香川大)
5. 遠隔作業指示情報の高度化の検討 福島寛之 (OKI)

2日午後 視覚・聴覚 (12:30~14:30)

6. 視覚障がい者が音楽で景色を聞くための音響信号生成—LIDARによる深度情報取得と振幅変調&周波数変調による表現—  
○青山直樹 (阪市大)・中島重義・辻岡哲夫・岡 育生・渡辺一志 (阪公立大)・工藤夏未 (阪市大)
7. 他者の事前知識が視線手がかりによる信頼感に及ぼす影響 ○小石川奈生・小林 慧・河西哲子 (北大)
8. 文字列の視覚的均衡への美的印象には文字の音韻情報が関わる ○関 貴生・河西哲子 (北大)
9. 商品パッケージの視触覚による印象が購買に与える影響 ○高橋理央・吉田 悠 (日大)

コミュニケーション (14:40~16:40)

10. ネット上の主観的社会地位が炎上コメントに与える影響について—心理的特権意識の媒介効果に注目する—  
○廉 志顕・寶 雪 (立命館大)
11. 就職活動の面接を想定したマスクの着用とパーソナルスペースの関係性の研究  
○吉岡花緒梨・石野亜耶 (広島経済大)
12. 曖昧発話同定における希少性/近接性の相互作用とその発達—成人と7-10歳児を対象とした行動実験を通して—  
○岸本励季・橋彌和秀 (九大)
13. オフィスでの作業浸漬時間提示システム利用者に話しかけようと思えるタイミングについての調査  
○新田宗史・横田一晟・奥野唯織・北村尊義 (香川大)

エージェント (16:50~17:50)

14. アバターを用いたゴーストエンジニアリングによるオフィス内での肌の潤い向上・保持支援システムの検討  
○間瀬朱璃・北村尊義 (香川大)
15. 「明日やろう宣言」実行支援システム—エージェントのキャラクター性が先延ばし行動に及ぼす影響について—  
○江崎航矢・東 孝文 (東京電機大)・渡辺昌洋 (NTT)・武川直樹 (東京電機大)

3日午前 SNS (9:00~11:00)

1. コロナ禍における大学生のTwitter使用と幸福感—相手への意見表明の媒介効果を通じて—  
○大平季林・叶 少瑜 (筑波大)
2. コロナ禍における大学生のTwitterの利用目的についての質的検討—投稿頻度別の比較—  
○福沢 愛 (東大)・叶 少瑜 (筑波大)
3. 大学生のSNS使用, 社会関係資本と孤独感の関係について—LINE・Twitter・Instagramの比較を通して—  
○川上将太・叶 少瑜 (筑波大)
4. 大学生の性格特性とツイート等の因果関係—パネル調査による推定— ○叶 少瑜・若林 啓 (筑波大)

招待講演 (11:10~12:10)

5. [招待講演] 協調スキルの計測・モデル化とその応用—サッカーの3対1課題を題材として— 横山慶子 (名大)

3日午後 インタラクションのモデル化 (13:10~14:10)

6. 深層強化学習とルールベースを用いた3者の協調運動におけるレジリエントな役割の検討  
○市川 淳 (静岡大)・筒井和詩・藤井慶輔 (名大)

7. 小集団での意思決定における個人の意向とふるまいのエージェントベースモデリングによる推定  
○椎久翔太・竹内勇剛（静岡大）

スポーツ（14：20～15：50）

8. 異なるサッカー戦術の指導における仮想空間を用いた並列指導の効果分析  
○佐藤 旭・村上陽平・Mondheera Pituxcoosuvam（立命館大）
9. スポーツ観戦における観客間の一体感の観測指標の検討 ○齋藤晴美・望月理香（NTT）
10. コミュニケーションとアクティビティの誘発を目的とした AR スポーツ「HADO」の活用  
○飯塚重善・後藤篤志（神奈川大）

言葉（16：00～17：00）

11. 古事記に関する読書を通じた認知変容の一考察 ○相馬綾子・山田雅敏（常葉大）
12. 日中越における指示語使用と空間認識の違い ○王 斌宇・市川雅也・項 偉青・竹内勇剛（静岡大）

**【問合先】**

HCS 研究会幹事団

E-mail：hcs-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は、HCS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~hcs/>